

2024 年 9 月 19 日

報道関係各位

慶應義塾大学 SFC 研究所

第 18 回 データビジネス創造コンテスト本選発表会（9/7）を開催 —Digital Innovators Grand Prix 18 (DIG18) —

創価大学「しむテック」が最優秀賞を受賞

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造コンソーシアム（代表：村井 純 慶應義塾大学 教授）は、花王株式会社（代表取締役 社長執行役員：長谷部 佳宏）のサポートのもと、「第 18 回 データビジネス創造コンテスト —Digital Innovators Grand Prix 18（略称：DIG18）—」を実施し、その本選発表会・審査会・表彰式を 9 月 7 日（土）に慶應義塾大学 三田キャンパスにて開催いたしました。

1. 趣旨

本コンテストでは、「ライフケアイノベーション～多次元データが拓く豊かな人生～」をテーマに、身体状況やライフスタイルなどの様々なデータを推定する仮想人体生成モデルを利用したデータを用いて、豊かな人生につながる革新的なアイデアや施策を募集しました。

データ活用がもたらすビジネス機会がますます増える中、テクノロジーやデータを活用できる人材が不足しているために、解決されていない課題がたくさんあります。本コンテストでは、幅広い年代の学生たちに、データ分析を通じて社会課題への理解を深め、解決策を提案する機会を提供します。その結果、データを活用できる人材の育成を目指します。

2. 実施概要

■テーマ（目的）

「ライフケアイノベーション ～多次元データが拓く豊かな人生～」

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2024 年 9 月 7 日（土）13:30～18:35（開場 13:00）

場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール

■応募資格

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院の正規課程に所属する生徒・学生

■本選審査基準

予選結果に加え、「データ活用性」、「提案施策の有用性」、「プレゼンテーション」の 3 つの基準をもとに審査を行いました。

■審査員長

村井 純 慶應義塾大学教授

■主催

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造コンソーシアム

■ビジネスパートナー

花王株式会社

3. 審査結果

今回は、97 チームから参加の申し込みがあり、そのうち 65 チームが予選にエントリーしました。予選審査を通過した 11 チームが本選発表会で最終プレゼンテーションを行いました。

■最優秀賞（賞金 20 万円）

チーム名：しむテック（創価大学）

テーマ：「生理の相棒「リリフル」で 生理を気にせず
笑顔で過ごせる社会へ」



■優秀賞（賞金 10 万円）

チーム名：Pork Stars（慶應義塾大学・慶應義塾大学大学院）

テーマ：「KARTE×KARTE 「診断書の診断-」



■花王賞（賞金 5 万円）

チーム名：サバの味噌煮定食（専修大学）

テーマ：「BathNavi フェムテック×入浴」



■未来創造賞（賞金 5 万円）

チーム名：My Duo（広尾学園高等学校）

テーマ：「ぽかどーる」



■審査員特別賞（賞金 5 万円）

チーム名：MJAN2024（関西学院大学）

テーマ：「適援適所ハザードマップ」



■高校生部門賞（賞金 5 万円）

チーム名：デメトナ（広尾学園高等学校）

テーマ：「リベルタス 疲労と戦う人々のための健康管理アプリ」



■入賞チーム（ファイナリスト） ※発表順

Wellness Informatics（武蔵野大学・武蔵野大学大学院・早稲田大学大学院）

小籠包のショルダーバッグ（専修大学）

MJAN2024（関西学院大学）

デメトナ（広尾学園高等学校）

えびまよのナップサック（専修大学）

チーム敏感肌（東京理科大学・東京理科大学大学院）

キムチの青春（大阪府立水都国際高等学校）

Pork Stars（慶應義塾大学・慶應義塾大学大学院）

サバの味噌煮定食（専修大学）

My Duo（広尾学園高等学校）

しむテック（創価大学）



詳細は、公式サイトをご覧ください。

第 18 回データビジネス創造コンテスト公式サイト <https://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig18/>

【本コンテストに関する問合せ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造コンソーシアム事務局

E-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp